



サニーくん

土佐くろしお鉄道NEWS

©やなせ たかし
サンゴちゃん



みんなの力で『中村・宿毛線』を守りましょう!!

『土佐くろしお鉄道中村・宿毛線』は、年々利用客が減少し経営が悪化しています。

高知県と周辺7市町村（四万十町、黒潮町、四万十市、宿毛市、土佐清水市、大月町、三原村）が鉄道経営助成基金の第4次造成について決定しましたが、依然として厳しい状態が続いています。

【自治体からの支援】

高知県と周辺自治体では、『中村・宿毛線』を存続させるため、開業以来3度にわたって鉄道経営助成基金を積み立ててきました。その積立額は平成24年度末で15億6,200万円（自治体負担分）ですが、毎年度基金からの経営助成を行っているため、基金残額は約3,400万円となっています。

このため、高知県と周辺自治体で、平成25年度からの5年間で総額10億円（うち、黒潮町の負担額は8,218万円）の基金積立を行うことを決定しました。しかし、自治体の財政負担にも限界があり、これ以上の負担は難しいとの意見も出されています。

【鉄道はいらない?】

高知自動車の延伸などにより『中村・宿毛線』を取り巻く状況は厳しさを増していますが、地域の大切な交通手段として、通勤・通学や観光客輸送などに重要な役割を果たしていて、平成23年度も年間延べ70万人以上の方が利用しています。また、今は自家用車で移動している人も、年齢を重ねて運転ができなくなったり、自分の子や孫が通学のために必要とするかもしれません。

無くなってからでは遅いのです。みんなの力で中村・宿毛線を守っていきましょう。

【中村・宿毛線を守るために】

今までよりも少しだけ多く、『中村・宿毛線』を利用してください。

周辺自治体の住民の皆さんが、今よりも、もう1回多く利用していただくと、年間で8,500万円程度の増収が見込まれ、存続のために大きな力になります。

駐車場を整備している駅もありますので、駅まで自家用車で行って、そこから鉄道を利用することも可能です。ちょっと遠くへのお出かけや隣の市町村のイベント、高知市へのお買い物や関西方面への旅行などに、1回でも多くご利用ください。

**今までよりも、もう1回多く乗って、
マイルール『中村・宿毛線』を守り、育てていきましょう。**

サイクルトレインで楽しむ『グルメフوند幡多』開催!!

『グルメフوند』とは、自転車に乗ってサイクリングと地元のグルメを楽しむイベントです。

- 開催日程 4月14日(日)
- サイクルトレイン 宿毛駅(7:15発) ⇒ 平田駅 ⇒ 中村駅 ⇒ 土佐入野駅(8:25発) ⇒ 土佐佐賀駅(8:51発) ⇒ 窪川駅
※自転車をそのまま載せられるサイクルトレインを運行
- サイクリング 窪川駅(9:30発) ⇒ 大正 ⇒ 江川崎 ⇒ 中村(約100km) ※江川崎で昼食
- 参加費 4,500円(鉄道運賃・昼食・保険代込)
- 募集人員 40人(最少催行人員20人) ※定員になり次第締め切り
- 参加資格など
 - ・高校生以上で、100kmを自転車で走れる自信のある方
 - ・参加自転車は変速機付きスポーツ車限定
 - ・ヘルメット、手袋、前後ライト、予備チューブ必携



【お申し込み・お問い合わせ】 イベント詳細について、お気軽にお問い合わせください。

土佐くろしお鉄道 中村駅 ☎35-4961 / ホームページ <http://www.tosakuro.co.jp>